

令和3年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第4回事例検討会

「市町の介護予防・フレイル予防事業におけるリハビリテーション専門職との連携と活用」

実施要項

- 1 目的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい 各市町が介護予防・フレイル予防事業を推進していく中で、リハ専門職を有効に活用できる
- 3 主催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和4年3月8日(火) 午後1時30分～4時00分 (受付:午後1時15分～)
- 5 場所 各所属先(Web開催のため)
- 6 内容 1) 現状報告
宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
2) 実践報告
「綾部市におけるリハビリテーション専門職との連携について(仮)」
綾部市役所 福祉保健部 高齢者支援課 地域包括支援センター担当
保健師 梅原奈緒氏
3) 情報交換
参加者の各立場から各市町が介護予防・フレイル予防事業を推進していく中でのリハ専門職の有効活用について考える。
- 7 対象者 市町の地域包括支援センター、健康づくり部局の担当者、丹後圏域の地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 下記URLにてお申込み下さい。
締め切り 令和4年3月1日(火) 必着
※職場から一つのPC等を使用して複数で参加される場合も、参加者全員の申し込みをよろしくお願ひします。

